（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	のこじゅく			
○保護者評価実施期間	令和　7年　5月　1日　～　令和　7年　5月　31日			
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	27人	（回答者数）	21人
○従業者評価実施期間	令和　7年　6月　1日　～　令和　7年　6月　30日			
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	7人	（回答者数）	7人
○事業者向け自己評価表作成日	令和　7年　8月　1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員全員が利用者様の事を第一に考える事が出来ている	こどもの問題となる行動に目が行きがちになるが、良い行動・安定して行えている行動にこそ目を向け、褒め、のばしていけるように心掛けている。 些細な事でもお子様の成長をご家族や職員間で分かち合うように心掛けている。	
2	情報共有できる場が常にある	活動前ミーティング（前回来所時の確認） 活動記録（事前に確認できるようになっている） 活動後のミーティング（特記事項・引き継ぎ事項の確認）	情報共有と支援の統一 チームワーク 誰でも気軽に話せる環境作り
3	構造化されている	個別のスケジュール パーソナルカラーの設定 パーテーションを使った刺激の遮断 視覚的な提示 どこで何をするのかスペースで分けている	個人以外に集団にもスポットを当てて考える

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	近隣のとの地域交流	小学校に近すぎるが故に隠して来所している児童の気持ちがおろそかになってしまった。 まだまだ差別的な考えを持っている人がいる。 来てくれている児童も、後ろめたさ恥ずかしさがある。	放課後等デイサービスがどのようなところなのか、地域の人達がわかるような取り組みを行う
2			